120年の歩み ②

このコーナーでは、宇都宮の120年の歩みを年表と写真で紹介します。

明治44年～大正7年

◀**新築された市庁舎**　新庁舎は木造2階建てのL字型、洋風かわらぶきで正面玄関は北東を向いていました。この庁舎は昭和20年に、戦災に遭うまで使用されました。

宇都宮市年表

西暦	年	主な出来事
1911	明治44	▽市の記章を制定、人口5万人となる
1912	45	▽清巌寺鉄塔婆が国宝に指定される
		▽ごみ処理を市直営に切り替える
		▽市庁舎が落成(旭町)
		▽市内にガス供給が始まる
1914	大正3	▽一向寺の銅製阿弥陀如来像が国宝に指定される
1916	5	▽上水道の給水開始
		▽市営火葬場の使用開始
1918	7	▽市制施行20周年および上水道落成記念式典
		▽バス営業が開始

◀**日光街道の送水管敷設**　今市の浄水構場から国本村大字戸祭(現・中戸祭)の配水構場(約27キロメートル)に送水するため、日光杉並木でも敷設工事が行われました。